

2026年2月 ご注意いただくポイント

4群 精神・行動障害（有無）

社会生活上、場面や目的からみて「不適當な行動」の頻度を評価する。

選択基準

- 基本チェックは介護の手間に関係なく、該当行為が「ある」か、「ない」かで選択します。
- 介護の手間や頻度は特記事項に記載します。



留意点

- ① 過去1か月の間に環境が大きく変化した場合は、その変化後から調査日までの状況から、現在の環境で行動が発生した頻度で評価します。
- ② 具体的な行動の内容についても、特記事項に記載してください。
- ③ （4-12 ひどい物忘れ）の項目だけは、「物忘れがある」だけでは選択できません。
ひどい物忘れがあっても、それに起因する行動が起きていない場合や、周囲の者が何らかの対応をとる必要がない場合は、「1.ない」となります。